第２回 市川三郷町立中学校統合準備委員会　次第

日時　令和８年９月３日（木）
　　午後７時００分開会
場所　本庁舎　大会議室

１　開会

２　委嘱状交付

３　教育長あいさつ

４　委員長あいさつ

５　議事
（１）市川三郷町新中学校教育ビジョン（案）について

（２）専門部会の委員の任命について

（３）市川三郷町立統合中学校の校名選定方法（案）について

（４）その他

６　その他

７　閉会

市川三郷町立中学校統合準備委員会　委員名簿

R8.9.3現在 （敬称略）

	区分	氏　　名	所属団体名等	備　　考
1	学識経験者	今村　孝男		元教育委員・委員長
2		樋口　勉		元学校長
3		一瀬　明仁		元学校長
4		遠藤　あや美		元教育委員
5	保護者の代表者	丹沢　彩香	上野小学校	保護者代表
6		北村　加寿也	大塚小学校	保護者代表
7		小沢　守	市川小学校	保護者代表
8		根津　美奈子	市川南小学校	保護者代表
9		橘田　淳志	市川東小学校	保護者代表
10		加藤　武師	六郷小学校	保護者代表
11		久保田　邦仁	三珠中学校	保護者代表
12		市川　朝徳	市川中学校	保護者代表
13		佐野　勝博	市川南中学校	保護者代表
14		網倉　敬	六郷中学校	保護者代表
15	関係学校の代表者	保坂　久信	上野小学校	校長
16		大久保　恵	大塚小学校	校長・副委員長
17		岡部　美登志	市川小学校	校長
18		深澤　純子	市川南小学校	校長
19		津金　直樹	市川東小学校	校長
20		望月　基希	六郷小学校	校長
21		渡邉　康裕	三珠中学校	校長
22		村松　章史	市川中学校	校長
23		深澤　美紀	市川南中学校	校長
24		宮澤　研	六郷中学校	校長
25	地域の代表者	芦沢　千秋	三珠地区	町屋区長
26		小林　譲二	市川地区	市川大門第2区区長
27		前嶋　浩	市川南地区	黒沢区長
28		桑原　吉也	六郷地区	文京区長
29	教育長が必要と認める者	上田　寛二		学校教育アドバイザー

市川三郷町　新中学校教育ビジョン　（R11.4 開校予定）

統合の基本方針

(1) 望ましい教育環境の整備 【学年複数学級】

(2) 質の高い学校教育の維持・向上【適正な規模・教員の適正配置】

(3) 地域の活性化【町づくりとの連動】

ふるさとを基盤にして、互いを敬い、
主体的に未来を拓く生徒の育成

みさと学
（郷土への愛と誇り）

相互尊重
（自他を認める心）

3つの柱

自主自立（主体的な学び・たくましい体）

統合に向けた施策

(1) 多様な考えに触れ、学び合える環境づくり【各種交流事業】

(2) 学びのための教育環境整備【町単教職員の充実・施設等の環境整備】

(3) 安心・安全な学校づくり【通学路、防犯・防災】



コミュニティスクール
（学校運営協議会）

ふるさとを基盤

- みさと学（探究活動）
- 地域学校協働活動（地域連携）
- 各種交流事業（学校間等の連携）
- 部活動地域展開（自主性の育成）

主体的な学び ● 探究的な学び

個別最適な学び ● 協働的な学び

- 特別支援教育（インクルーシブ教育）
- 国際理解教育（外国語教育）
- 情報リテラシー（AI活用）
- 働き方改革（向き合う時間）

未来を拓く生徒

【Point】 ▶ みさと学の推進・発展／AIの適切な活用／探究的な学びと評価／小・高との交流／地域学校協働活動

市川三郷町立中学校統合準備委員会・専門部会名簿

（敬称略）

専門部会名	役職等	氏名	選出分野	地区・学校	備考
総務部会	部会長	渡邉　康裕	関係学校の代表者（校長）	三珠中	委員
	副部会長	岡部　美登志	関係学校の代表者（校長）	市川小	委員
		芦沢　千秋	地域の代表者（区長）	三珠地区	委員
		小林　譲二	地域の代表者（区長）	市川地区	委員
		前嶋　浩	地域の代表者（区長）	市川南地区	委員
		桑原　吉也	地域の代表者（区長）	六郷地区	委員
		今村　孝男	学識経験者		委員長
		遠藤　あや美	学識経験者		委員
		秋山　光二	関係学校（教頭）	三珠中	
		鈴木　修	関係学校（教頭）	市川小	
		一瀬　カンナ	関係学校（事務監）	市川小	
		教職員	関係学校		
学校運営部会	部会長	村松　章史	関係学校の代表者（校長）	市川中	委員
	副部会長	深澤　純子	関係学校の代表者（校長）	市川南小	委員
		望月　基希	関係学校の代表者（校長）	六郷小	委員
		樋口　勉	学識経験者		委員
		上田　寛二	教育長が必要と認める者		委員
		小林　伸一郎	関係学校（教頭）	市川中	
		小澤　公彦	関係学校（教頭）	市川南小	
		深澤　浩代	関係学校（教頭）	六郷小	
		教職員	関係学校		
地域部会	部会長	深澤　美紀	関係学校の代表者（校長）	市川南中	委員
	副部会長	保坂　久信	関係学校の代表者（校長）	上野小	委員
		丹沢　彩香	保護者の代表者	上野小	委員
		北村　加寿也	保護者の代表者	大塚小	委員
		小沢　守	保護者の代表者	市川小	委員
		根津　美奈子	保護者の代表者	市川南小	委員
		橘田　淳志	保護者の代表者	市川東小	委員
		加藤　武師	保護者の代表者	六郷小	委員
		久保田　邦仁	保護者の代表者	三珠中	委員
		市川　朝徳	保護者の代表者	市川中	委員
		佐野　勝博	保護者の代表者	市川南中	委員
		網倉　敬	保護者の代表者	六郷中	委員
		一瀬　明仁	学識経験者		委員
		望月　英宏	関係学校（教頭）	市川南中	
		有泉　満	関係学校（教頭）	上野小	
		教職員	関係学校		
施設部会	部会長	宮澤　研	関係学校の代表者（校長）	六郷中	委員
		大久保　恵	関係学校の代表者（校長）	大塚小	副委員長
	副部会長	津金　直樹	関係学校の代表者（校長）	市川東小	委員
		雨宮　文	関係学校（教頭）	六郷中	
		笠井　保夫	関係学校（教頭）	大塚小	
		池川　穂波	関係学校（教頭）	市川東小	
		渡邊　新野	関係学校（事務主査）	市川中	
		教職員	関係学校		

市川三郷町立中学校統合準備委員会 専門部会 検討項目

部会名	検討項目	内容	備考
総務部会	学校の名称	・校名の選考 ・決定後の周知	・銘板等の発注
	校歌	・作詞・作曲・編曲依頼者の選定・謝礼の検討	・名盤等の発注、デモ版作成
	校章	・デザイン依頼	・決定後の名盤等の発注
	校旗	・デザイン募集or依頼	・決定後の校旗・バッジの発注
	制服	・原案検討（体操着、上履き等も含む）	・決定後の発注
	ジャージ、上履き	・デザイン依頼、決定	・決定後の発注
	式典行事	・内容の検討	・決定後の諸準備
	会計、学校予算	・統合前の各校の会計事務等の整理と統一 ・リース（職員用PC、プリンタ、コピー機等）機器の契約更改を踏まえ有効利活用	
	保護者負担金・徴収金	・金額、徴取方法の検討 ・公会計化・公費化の検討	
	職員組織	・基本定数、加配等の確認 ・校務分掌の検討 ・職員慶弔規定の検討	
	校内支援センター等の設置	・必要な組織を洗い出し、検討	
	統合に伴う心理的ケア	・生徒・保護者・教職員への対応検討	
	スクールカウンセラー	・統合に向けてのスクールカウンセラーの整備、計画立案	
	その他		
学校運営部会	教育目標・校訓	・内容検討 ・グランドデザインの策定	・決定後の掲示等作成
	教育課程・年間指導計画	・内容検討（学校行事も含む） ・統合に向けて4校の調整を行う	
	日課表	・内容検討（登下校時間も含む）	
	校則	・内容検討 ・原案検討時に生徒も参画するかも検討	
	持ち物	・必要物の洗い出し	
	学習進度等の調整	・各教科の事前調整（統合後スムーズにスタートできるよう） ・ワークなどの教材の統一検討	
	学校行事	・原案検討	
	生徒会	・組織案、その他必要事項検討	
	みさと学	・内容検討	
	統合までの中学校の交流	・交流活動計画検討 ・合同部活動計画等の検討	
	小学校との連携	・統合後の小学校との連携を検討	
	その他		

市川三郷町立中学校統合準備委員会 専門部会 検討項目

部会名	検討項目	内容	備考
地域部会	通学路と通学方法	・内容検討（自転車通の有無、駐輪場の確保） ・スクールバスの運行計画、発着場所の確保 ・JRへの要請 ・生徒の通学時間が増加することへの対応 ・安全対策（通学路の整備・見守り体制）	・町当局と連動して行う
	部活動	・種目、顧問、体制検討 ・地域展開検討	・生徒や保護者等の要望をどのように反映するか検討
	PTA組織	・組織案検討	
	学校運営協議会（コミュニティスクール）	・方針、組織案検討	
	地域学校協働本部	・再構築、改編について検討 ・地域コーディネーターの人選	
	ボランティア支援	・登校見守り隊等、原案検討	
	保護者への説明と合意形成	・方法の検討	
	その他		
施設部会	校舎の改築、補修等	・必要か所の洗い出し、改築・補修計画の立案 ・体育館・プールについても検討	・市川中の生徒が使用している中での校舎改築等をどう進めるか。
	教室数確保	・特別支援学級の予想数なども考慮する ・要整備箇所確認 ・改修案作成、決定後の発注作業 ・「理科室」2教室確保について検討	・理科室が1教室だと授業が組めないという意見がある
	施設設備の充実	・バリアフリー対応、防災対策等	
	校舎内の学年配置等	・原案検討	
	外観その他	・要整備箇所確認 ・改修案作成、決定後の発注作業	
	体育館整備	・改善個所確認 ・改修案作成、決定後の発注作業	
	ICT環境	・統一と整備、充実	
	一般備品	・旧４中学校の備品の扱いと必要物の洗い出し ・決定後の移動・廃棄・発注作業	
	教材備品	・旧４中学校の備品の扱いと必要物の洗い出し ・決定後の移動・廃棄・発注作業	
	学校図書	・旧４中学校の備品の扱いと必要物の洗い出し ・決定後の移動・廃棄・発注作業	
	文書管理	・廃棄書類の選定と廃棄 ・必要書類の選定と保管	
	引っ越し計画	・原案検討	
	駐車場	・駐車場確保、整備	
	給食センター	・３センターの分担検討 ・市川大門センターの整備拡充（コンテナ不足の解消含む） ・統合案の策定（将来像）	
	その他		

市川三郷町立統合中学校の校名選定方法(案)について

１．目的

新設される中学校が、地域から愛され、子どもたちが誇りと希望を持てる中学校となるよう、統合中学校の名称(校名)を広く公募します。

２．選定方法

応募案については、単なる多数決ではなく、統合中学校にふさわしい理念や地域の歴史・文化を総合的に勘案し、総務部会での選考を経たうえで、統合準備委員会において最終候補を選定することとします。

３．校名選定のプロセス

校名の選定は、以下のフローで段階的に実施します。

公募の実施(住民・児童生徒・保護者等からの募集)
↓
総務部会における選考(応募案の整理と数点への絞り込み)
↓
統合準備委員会における選定(最終候補案の決定)
↓
教育委員会における決定
↓
議会における学校設置条例の改正により正式決定

４．校名公募の実施要項(案)

□ 応募資格

本町内に在住、在勤および在学している方
本町出身の方または本町に教育に関心のある方

□ 募集期間

令和８年１０月１日(木) ～ 令和８年１０月３１日(土)

□ 応募内容

「新校の名称(ふりがな)」および「その校名とした理由・込められた思い」

□ 応募方法

専用応募用紙(役場庁舎へ応募箱の設置)
町ホームページの専用応募フォーム(Web)
郵送または FAX

5．部会における選考(絞り込み)について(案)

応募期間終了後、総務部会において応募案の整理と選考を行います。

(1)絞り込みの方法

同一名称や類似名称の整理・分類を行います。

応募数(得票数)の多寡のみで決定するのではなく、応募された「理由・思い」を十分に尊重し、以下の選考基準に基づいて協議を行い、３点程度の候補案に絞り込みます。

(2)選考基準

未来志向：新しい学校にふさわしく、子どもたちの未来への希望が感じられるもの

地域性・歴史性：地域の歴史、文化、自然、風土、地理的特徴を適切に反映しているもの

親しみやすさ：読み書きがしやすく、誰もが親しみを持って呼びやすいもの

独自性：近隣の施設名等と混同しにくいもの

6．統合準備委員会における最終選定(案)

総務部会から報告された候補案(数点)について、統合準備委員会において以下の方法で新校名候補を選定します。

選定方法

各候補案の「名称」と「選考理由」を部会長から報告。

委員による協議を実施。

最も新校にふさわしいと考えられる 1～３案を「統合準備委員会の校名候補」として選定し、教育委員会へ提言する。

7．今後のスケジュール(案)

令和８年９月：統合準備委員会(本案の承認)

令和８年１０月：校名案の公募期間

令和８年１１月：総務部会開催(応募結果の整理・候補の選考)

令和８年１２月：統合準備委員会開催(校名候補の最終選定)

令和９年１月以降：教育委員会定例会での決定、議会への条例改正案提出